

令和3年度

庄内総合支庁運営プログラム

令和3年7月
庄内総合支庁

令和3年度 庄内総合支庁施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

- ① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化
- ② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速
- ③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

2 「庄内」の強みを活かし高い付加価値を創出する産業群の形成

- ④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進
- ⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大
- ⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

3 「庄内」の交流・発展を支える社会基盤の形成

- ⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進
- ⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速
- ⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

令和3年度 庄内総合支庁 主要事業

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

施策の推進方向と主な取組み

① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化

K P I	庄内地域の高校卒業者の県内定着率と県平均との差					
	基準値（平成30年度）：△10ポイント 【県平均 79.2%、庄内 69.9%】					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	△8ポイント	△6ポイント	△4ポイント	△2ポイント	県平均と同値
実績値	△9.9ポイント					

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・庄内地域における高校卒業者の県内定着率が、県内4地域で最も低い状況が継続しており、引き続き、学校・生徒に対する地元定着促進に向けた取組みが必要
- ・新型コロナの影響により、機能が十分に果たせない事業（若者「庄」学校ガイド）に代わる、郷土愛の醸成を促進する取組みが必要
- ・小中学生だけでなく、保護者に対しても地域資源を深く学習する機会の提供が必要
- ・県内進学を促進するため、継続した県内進学者への取組みが必要

（対応）

- ・オール庄内で構成する『庄内若者定着促進会議』を核とした、若者の地元定着の推進
 - ⇒ 高校生と地元企業との交流会実施校の拡大
 - ⇒ SNSによる庄内地域の個々の企業の魅力発信
 - ⇒ 庄内一円の企業採用ガイドブックの作成
 - ⇒ 地元企業の職業体験会「WAKU WAKU WORK」の開催
- ・若者の地元定着・回帰の土台となる郷土愛の醸成を促進
 - ⇒ 高校生を対象としたワークショップの開催
 - ⇒ 地域の魅力を親子で体験する講座の開催
- ・県内進学を促進するため、県内私立専修学校等の生徒に対する帰省に要した交通費への補助を継続して実施

【令和3年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
人材確保・生産性向上推進事業	296 (564)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の維持発展に不可欠な若者人材の定着・回帰を促進する施策の検討を行う産・学・官・金・労・言の各界参加による「庄内若者定着促進会議」の開催 (本庁予算)
地域若者人材確保対策事業	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・若者人材の地元定着を促進するための、高校の校長と行政との意見交換会の開催及び高校生と地元企業との交流会の開催 ・地元企業の職業体験会「WAKU WAKU WORK」の開催【新規】 (本庁予算)

庄内地域課題解決推進事業	1,433 (1,989)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・管内市町・商工団体等との連携による大学等進学者を対象とした庄内一円の企業を紹介する採用ガイドブックの作成、配布
庄内を支える建設業への若者就業促進事業	320 (320)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中・高校生を主な対象とした地元建設業への関心・興味を啓発するための、建設業のやりがいや魅力を伝えるリーフレットの作成・配布、パネルの作成・展示
若者地元魅力発信促進事業	1,069 (712)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・高校生が、地域で自己実現を遂げながら活躍する若者と共に郷土について考える若者「庄」学校ワークショップの開催【新規】
庄内地域探訪共創講座開催事業	450 (450)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・小中学生と保護者を対象に、地域の自然・文化などの地域資源に触れ、地域の魅力の再発見に繋がる講座の開催（講座内容、対象者を見直し）
庄内若者定着促進事業	549 (1,259)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内進学を促進するための県内私立専修学校等の生徒に対する帰省に要した交通費の補助
計	5,427 (6,604)		

② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速

K P I	25～34 歳の社会増減数（転入者数－転出者数）					
	基準値（H26～30年平均）：85.2人					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	90人	90人	90人	90人	90人
	実績値	107人				

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進学等により県外に流出した若者に対して、庄内地域への就職・回帰を促すための地元企業に関する情報の発信が必要 ・大学進学等により県外に流出する前から、地元企業の魅力を知ってもらう機会の提供が必要 ・ふるさと回帰促進に向けた効果的な施策の構築・実施が必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「庄内若者定着促進会議」を核とした、県外に流出した庄内出身の若者に対する地元企業情報の発信強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 県外進学者やU・I・Jターン希望者をメインターゲットにした就職説明会の開催 ⇒ 大学等進学を目指す高校生を対象とした地元企業の魅力を伝えるセミナーの実施 ⇒ 若年女性向けにSNSを活用し、女性のいきいきとした働き方などについても紹介 ・庄内地域が県内4地域で唯一、25歳～34歳の転入超過が10年間継続している要因の分析、庄内地域への移住希望者と移住者、住民との交流会の実施

【令和3年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
地域若者人材確保対策事業 (再掲)	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・「学生・U・I・Jターン 庄内就職説明会」の開催 ・県外進学者等の保護者向け地元就職関連情報の提供 ・SNS等を活用した地元企業の魅力発信（女性が活躍する企業紹介） <p style="text-align: right;">（本庁予算）</p>

人材確保・生産性向上推進事業（再掲）	296 (564)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・大学等進学をめざす高校生を対象とした地元企業の魅力を伝えるセミナーの開催 (本庁予算)
庄内地域転入者数アップ事業	1,399 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内地域への転入超過（転入者数＞転出者数）の実態分析【新規】 ・U I J ターン促進に向けた交流会の開催とSNSによる情報発信強化【新規】
計	3,005 (1,874)		

③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

K P I	子どもの居場所づくり（子ども食堂）に取り組む事業所の箇所数（累計）					
	基準値（令和元年）：9箇所					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	10箇所	11箇所	12箇所	13箇所	14箇所
	実績値	10箇所				
K P I	福祉型小さな拠点のうち生活支援活動を行う拠点の割合					
	基準値（令和元年）：27.0%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	31.6%	36.2%	40.8%	45.4%	50.0%
	実績値	40.5%				

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「庄内若者協働考房」で提案された「若者の地元定着促進」方策の取組みへの反映が必要 ・個々の市町では解決が困難な地域課題の把握と、市町へのサポート機能の強化が必要 ・コロナ禍において、子ども食堂に取り組む事業所が不安を解消するよう支援が必要 ・高齢者の単身世帯や高齢者のみの世帯などが増加しており、地域の中で住民が主体となって見守りや買物支援などの支え合いを行うことが必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決に向けた、地域が一体となった課題の検討や取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 庄内創生に向けてのアドバイザリーボードとして、地域で活動する若者を集めた意見交換会の開催、庄内地域で活躍する若者の活動を深める交流学習会の開催 ⇒ 市町から対応を求められた地域課題の解決に向けた有識者などを交えた調査研究・検討の実施 ⇒ 「とびしま未来協議会」への活動支援と観光交流・産業振興・移住促進等、飛鳥振興に向けた施策の展開 ⇒ 安全・安心な地域づくりに向けた市町等との連携による災害対策、結婚支援、就労支援、健康づくり、環境保全などの事業の実施 ⇒ 「福祉型小さな拠点」の活動に関する市町及び運営主体を対象とした情報交換会の開催 ・子どもの居場所づくりの取組みの地域全体への拡大・定着 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 本庁及び管内市町との連携による、事業者向け新型コロナ対応の支援等の実施 ・地域における住民主体の生活支援活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 「福祉型小さな拠点」を活用した生活支援実施の働きかけ
--

【令和3年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域課題 解決推進事業 (再掲)	1,433 (1,989)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内創生に向けたテーマについて意見交換を実施する庄内若者協働考房ミーティングの開催 ・庄内地域で活躍する若者の活動を深める交流学習会の開催 ・市町と連携した地域課題の解決策の検討
庄内地域交流 活動支援事業	800 (1,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・世代を超えた交流や地域内外との交流等による地域の活性化・交流人口の拡大に取り組む地域団体に対する助成
飛島活性化応 援事業	600 (600)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・島民、大学、NPO、行政等で構成する「とびしま未来協議会」による島の活性化に向けた活動への支援の実施
飛島移住定住 促進事業	4,836 (4,913)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・オンライン及びリアルでの移住体験等の実施による飛島への移住定住の促進 (本庁予算)
地震津波災害 対策推進事業	538 (557)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・市町との合同による地震津波避難訓練の実施 ・大規模水害対策、新型コロナウイルス感染防止を踏まえた避難対策及び女性の視点による災害対応力向上に向けた研修会の開催
津波対策推進 事業	560 (560)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「津波防災地域づくり法」に基づく津波災害警戒区域の指定を受けた市町が実施する避難誘導案内標識(夜間対応型に限る)設置に対する助成 (本庁予算)
庄内若者ハッ ピーライフ推 進事業	6 (56)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・管内市町・県・結婚支援団体との情報共有及びやまがたハッピーサポートセンターとの連携を推進するため「庄内地域行政・結婚支援団体連絡会」の開催
在宅医療にお ける食支援連 携推進事業	174 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・在宅医療におけるフレイル予防のための「食のこと」へのサポートに関する研修会及びアンケート調査の実施【新規】
福祉型小さな 拠点整備事業	41 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・「福祉型小さな拠点」の活動に関する市町及び運営主体を対象とした情報交換会の開催【新規】 ※「福祉型小さな拠点」：高齢者が週1回以上集う通いの場(サロンや健康体操等を実施)で、地域住民が運営主体となり高齢者の生活支援・介護予防を行うための拠点
海岸漂着物対 策推進事業	6,615 (6,483)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・飛島クリーンアップ作戦や学生による海岸クリーンアップの実施による海岸漂着物対策の推進 (本庁予算)
海岸漂着物対 策市町村補助 事業	19,002 (17,916)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・国の「海岸漂着物等地域対策推進事業」を活用した鶴岡市、酒田市及び遊佐町が実施する海岸漂着物回収処理事業への助成 (本庁予算)
出羽庄内公益 の森づくり事 業 《やまがた緑 環境税基金》	470 (470)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県民参加の森づくり活動への支援、森林環境教育への支援及び森づくりに精通した人材の育成
計	35,075 (34,544)		

施策の推進方向と主な取組み

④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進

K P I	製造業従事者一人当たり付加価値額					
	基準値（平成 29 年）：1,655 万円【全県 1,133 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	1,832 万円	1,895 万円	1,960 万円	2,027 万円	2,096 万円
	実績値	1,351 万円 (R 1 速報値)				
K P I	農業者当たり産出額					
	基準値（平成 29 年）：751 万円【全県 621 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	824 万円	848 万円	872 万円	897 万円	921 万円
	実績値	796 万円 (R 1)				

【令和 3 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・ ウィズコロナ・ポストコロナ時代の働き方の多様化に対応するため、幅広い業種におけるイノベーションによる生産性向上や付加価値額増大を図ることにより、地域経済規模を維持し、事業継続と雇用確保を図ることが必要
- ・ 農業生産額をさらに増加させるため園芸作物の振興を図ることが必要
 - ⇒ アスパラガス：新規生産者の増加を見据えた早期成園化技術の普及、施肥・灌水方法等の改善に向けた実証と普及
 - ⇒ メロン：多収栽培技術の年次変動の把握と安定化、収量・品質の向上による産地強化
庄内柿：大玉比率の年次変動の安定化、干し柿の品質安定
- ・ 漁家所得向上のためには水産物のブランド化に向けた取組みの継続、高品質化、安定供給対策が必要

（対応）

- ・ 管内企業の取引機会の拡大や、デジタル技術、各種補助金の活用等を支援することによる、生産性向上や付加価値額増大の取組みの促進
 - ⇒ 庄内商談会の開催による取引機会拡大の支援
 - ⇒ 生産性向上促進セミナー開催によるデジタル技術活用の支援
 - ⇒ 地域コーディネーター等の積極的な企業訪問等による企業ニーズに対応した各種補助金活用等の支援
 - ⇒ 事業継続相談窓口、労働相談の実施による「新生活様式」への対応、事業継続、雇用維持の支援
- ・ 園芸作物の振興
 - ⇒ アスパラガス：栽培志向者・新規栽培者の早期成園化等の栽培技術習得支援、優良生産者圃場の土壌水分・ハウス内温度等モニタリングによる技術の見える化
 - ⇒ メロン：多収栽培技術の実証。産地強化のためのフォーラム開催
庄内柿：大玉の安定生産技術の実証と指導（研修会、講習会）。高品質な干し柿生産に向けた技術資料作成と技術指導。干し柿 P R のためリーフレットの作成
- ・ 水産物のブランド化に向けた販売戦略の検討やキャンペーンの継続実施、高品質化のための目揃え会実施、安定供給に向けた蓄養技術の改良

【令和3年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
地域中小企業 連携促進事業	626 (626)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・管内企業の取引拡大を目的とした「庄内商談会」の開催 ・ウィズコロナ・ポストコロナや人口減少を見据えた、生産性向上に向けた取組みを促す研修会の開催 (本庁予算)
庄内柿産地活 性化プロジェ クト事業	643 (728)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・大玉生産によるブランド力の強化、高品質な干し柿生産の拡大、干し柿リーフレットの作成【新規】及び産地活性化に向けたフォーラム・現地研修会の開催 (本庁予算)
やまがた野菜 ブランド力強 化事業	351 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・ハウス長期どり栽培の多収技術普及と露地栽培の病害対策によるアスパラガス産地拡大の推進【新規】 (本庁予算)
やまがた花き ブランド力強 化事業	309 (309)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・商品化率の高いオールダブル系品種のストックの作型確立及び認知度の向上のための展示・求評調査の実施 (本庁予算)
地域園芸産地 技術開発・支 援事業	1,744 (1,744)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水稻育苗ハウス活用によるシャインマスカット高品質安定栽培技術の実証、ハウスネット系メロンの多収栽培技術の確立及び啓翁桜の栽培技術確立 (本庁予算)
地球温暖化対 応プロジェクト 総合戦略事 業	682 (682)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・温暖化に伴う、かんきつ類等の新たな栽培可能な品目についての探索及び可能性のある樹種・品種についての栽培管理技術の検討 (本庁予算)
農業経営法人 化等総合支援 事業	11,099 (11,700)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・行政、JA及び税理士などの経営の専門家を構成員とした支援チームによる、地域農業をけん引する先導的な農業経営を実践する優良経営体の育成等 (本庁予算)
園芸団地推進 プロジェクト 事業	2,250 (2,357)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・市町村・JA・土地改良区・県等で構成する支援チームによる、園芸団地づくりの合意形成から生産実施までの総合的な支援 (本庁予算)
新規就農者確 保・育成支援 事業	403 (403)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・就農相談への対応や青年等就農計画の作成支援、営農定着に向けた技術・経営支援及び農業経営実践講座の実施 (本庁予算)
安全安心農産 物生産推進事 業	45 (45)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・GAP（生産工程管理）の取組み及び認証に向けた支援 (本庁予算)
水田の生産基 盤整備に関す る事業	4,819,000 (3,498,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・生産コストの削減、農地集積・集約化及び農業所得向上に向けた農地の大区画化、用排水路管路化 (本庁予算)
園芸産地の基 盤の強化に関 する事業	26,400 (28,400)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水田の汎用化に向けた排水改良や地下かんがい施設の整備の推進 (本庁予算)
漁業就業者確 保・育成総合 支援対策事業	19,353 (11,154)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・漁業就業研修を開始するまでの支援や、新規独立漁業就業者の所得補償、独立後の技術習得・技術継承のための研修等、新規漁業就業者の確保に向けた総合支援対策の実施 (本庁予算)
庄内浜トップ ブランド水産 物創出事業	800 (800)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水産物のブランド化に向けた漁業者、県漁協、沿岸市町、県等による「庄内浜ブランド創出協議会」における販売戦略の検討及び販促キャンペーンの実施 (本庁予算)

漁業生産体制強化対策事業	893 (847)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・漁業への就業相談から定着までを一貫して支援する「漁業就業者確保育成センター」の運営 ・少年水産教室、水高生体験漁業の実施 (本庁予算)
栽培漁業地域展開促進事業	2,721 (2,721)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県漁協が行うヒラメ・トラフグ放流及びモニタリング調査事業に対する市町支援への補助 (本庁予算)
計	4,887,319 (3,560,516)		

⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大

K P I	「食の都庄内」サポーター数					
	基準値（平成30年度）：1,302件					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	1,700件	1,900件	2,100件	2,300件	2,500件
	実績値	1,627件				
K P I	「食の都庄内」協力店登録数					
	基準値（平成30年度）：448事業所					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	500事業所	525事業所	550事業所	575事業所	600事業所
	実績値	538事業所				

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食の都庄内」の食材の価値・ブランドの更なる向上が必要 ・庄内の「食」の魅力を「支える」料理人の計画的な育成・定着が必要 ・交流人口の拡大に向け、ウィズコロナ・ポストコロナに対応した庄内の「食」による交流機会の創出が必要 ・交流の拡大に向け、「美酒・美食」と「多様な地域資源（精神文化・自然・温泉・山岳）」等を組み合わせたツーリズムが必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食の都庄内」のブランド確立に向けた取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 多彩で優れた食材、酒・料理等の新たな魅力発掘とこれらを戦略的に組合せたイベントの開催 ⇒ 庄内特産の農林水産資源の振興及び6次産業化に向け、スタチの生産・販売拡大施策の展開、庄内産ワイン振興のための研修会・意見交換会の開催 ⇒ eコマースに取り組む事業者に向けたスキルアップセミナーの開催 ・庄内の料理人等の育成・定着に向けた取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 若手料理人の育成と地元定着の促進に向け、調理関係教育機関と連携した地元情報誌へのPR企画の連載及び産地見学会などの開催 ・庄内の「食」を中心とした交流拡大の取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 東北DC開催に合わせ、庄内の旬の食材を使った料理と料理に合わせた庄内の酒を提供するキャンペーンを展開し、新型コロナ対応として新たにデジタルスタンプラリーを開催し周遊を促進 ・庄内地域の美酒・美食、出羽三山や出羽百観音に代表される地域に根差した精神文化などを組み合わせた旅行商品造成の支援
--

【令和3年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
農産物等流通 戦略推進事業	3,443 (3,443)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・多彩な地元食材を活かした様々な料理・食文化からなる「食の都庄内」ブランドの普及定着のための情報発信及びウィズコロナ・ポストコロナに相応したオンラインイベント等の開催 ・庄内産スタチの生産量の拡大に向けた栽培技術の向上から流通までの支援及び庄内地域における料理店等での利用拡大に向けたキャンペーンの実施 ・庄内産農産物(メロン、庄内柿等)のウェブ等を活用したPR活動による大消費地における需要創出及び販路拡大 <p>(本庁予算)</p>
6次産業化総合 推進事業	445 (445)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・6次産業のITを活用した販路拡大に関するセミナーの開催【新規】 ・庄内産ワイン振興に向けた研修会の開催 <p>(本庁予算)</p>
庄内浜文化伝 道師による魚 食普及推進事 業	1,758 (1,758)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内浜水産物の消費拡大と魚食普及を図るための、庄内浜文化伝道師による講座(食育・魚料理教室)及びイベント(お魚フェアなど)の開催、SNS・ウェブの活用による情報発信【新規】 <p>(本庁予算)</p>
出羽庄内四季 のテーマ観光 推進事業	6,480 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトやSNS、動画を活用した地域情報の発信 ・庄内地域の美食・美酒、出羽三山や出羽百観音に代表される地域に根差した精神文化などを組み合わせた旅行商品造成への支援【新規】 ・ウィズコロナに対応したマイクロツーリズムの推進【新規】 ・庄内地域の周遊を促すデジタルフリーパス等の実施【新規】 <p>(本庁予算)</p>
計	12,126 (12,126)		

⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

KPI	観光者数					
	基準値(平成30年度): 13,331千人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	— ※1	13,900千人	14,100千人	14,300千人
	実績値	12,996千人 (R1)				
KPI	外国人旅行者受入数					
	基準値(平成30年): 45,717人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	— ※2	85,000人	95,000人	105,000人
	実績値	7,003人 (速報値)				

- ※1 新型コロナウイルス感染症の感染状況により観光イベントの中止や縮小などが見込まれ、今年度の動向について見通すことが困難であるため。
- ※2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る入国制限が行われており、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ウィズコロナ・ポストコロナに向けたマイクロツーリズム等、「新たな旅のスタイル」に対応した取組みの推進及び、東北DCを活用した誘客促進、情報発信が必要 ・ インバウンド回復後に向けた環境整備の取組みの推進が必要
<p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ウィズコロナ・ポストコロナに対応したマイクロツーリズム及びワーケーション等、安全・安心かつ持続可能な新しい旅のスタイルを推進する取組みの展開 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ バスツアー造成支援による誘客の促進 ⇒ 隣接地域と連携した誘客キャンペーンの展開 ⇒ 東北DCの展開に向けた庄内エリアガイドブックの作成、受入態勢の整備 ⇒ 庄内共通周遊とくとくパスの発行による管内への誘客及び周遊の促進 ⇒ デジタルマーケティングやデジタルプロモーション等、デジタルを活用した取組みの推進 ・ インバウンド回復後に向けた受入態勢等の整備の実施

【令和3年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業（再掲）	6,480 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウェブサイトやSNS、動画を活用した地域情報の発信 ・ 庄内地域の美食・美酒、出羽三山や出羽百観音に代表される地域に根差した精神文化などを組み合わせた旅行商品造成への支援【新規】 ・ ウィズコロナに対応したマイクロツーリズムの推進【新規】 ・ 庄内地域の周遊を促すデジタルフリーパス等の実施【新規】 <p style="text-align: right;">(本庁予算)</p>
秋田広域連携推進事業	1,264 (1,264)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田県由利地域との広域連携による環鳥海地域の観光情報の発信及びプロモーションの実施
計	7,744 (7,744)		

施策の推進方向と主な取組み

⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進

K P I	日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路（戸沢～酒田）の供用率					
	基準値（令和元年度）：50%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	57%	57%	57%	65%	65%
実績値	57%					

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路の整備促進に向けた地元の機運醸成
- ・東北横断道酒田線の月山～湯殿山間、新庄酒田道路の立川～余目間の早期全線事業化

（対応）

- ・格子状ネットワークの整備促進、全線事業化に向けた機運醸成を図るための啓発活動の実施
⇒ 地元住民、物流・産業・観光関係団体及び行政関係者を対象としたセミナーの開催
- ・関係機関と連携した啓発活動の実施
⇒ 効果的な情報発信及び要望活動に資する庄内地域活性化プロジェクトマップの更新

【令和3年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
庄内発！格子状ネットワーク全線開通促進活動事業	224 (224)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・格子状ネットワーク（日沿道・東北横断道酒田線・新庄酒田道路）の整備促進及び早期全線事業化に向けた地元の機運醸成を図るためのセミナーの開催 ・啓発用の庄内地域活性化プロジェクトマップの更新
計	224 (224)		

⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速

K P I	庄内空港の定期便搭乗者数					
	基準値（平成30年度）：392,077人					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	—	— ※	508,000人	513,000人	518,000人
実績値	82,509人					

K P I	酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）					
	基準値（平成30年）：25,321TEU					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	28,500TEU	30,100TEU	31,700TEU	33,300TEU	35,000TEU
実績値	21,879TEU					

※ 新型コロナの影響による全国的な航空便の運休により、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内空港の利便性向上やポストコロナにおける利用回復に向けて、ビジネス・観光両面において需要の上積みが必要 ・酒田港利用の安定した貨物量を確保するためには、継続荷主の利用を維持するとともに、酒田港の機能向上を広くPRし、新規荷主を開拓することが必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの状況を踏まえながら、管内市町や商工観光団体等と連携した庄内空港利用による誘客促進と地域活性化・地域産業振興に向けた取組みの的確な実施 ・「新たな旅のスタイル」を踏まえた就航路線の利用拡大・二次交通の充実、空港の機能強化に向けた検討、庄内空港ファンクラブ（仮称）の設立等、庄内空港利用振興協議会が実施する取組みに対する支援の実施 ・新規・継続利用荷主に対する支援制度のPR、新型コロナの影響により令和2年度に開催できなかったポートセミナーの開催など、官民一体となった戦略的なポートセールスの実施

【令和3年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
航空ネットワーク拡充事業	11,400 (64,920)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・「新たな旅のスタイル」を踏まえた就航路線の利用拡大に向けた取組みへの支援 ・二次交通の充実に向けた取組みへの支援 ・空港の機能強化に向けた検討への支援【新規】 ・庄内空港ファンクラブ（仮称）設立の新たな取組みに対する支援【新規】 <p>(本庁予算)</p>
酒田港国際物流拠点化推進事業	18,070 (18,110)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・酒田港利用拡大に向けたポートセールスの実施及びコンテナ航路の利用に対する助成 <p>(本庁予算)</p>
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業（再掲）	6,480 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトやSNS、動画を活用した地域情報の発信 ・庄内地域の美食・美酒、出羽三山や出羽百観音に代表される地域に根差した精神文化などを組み合わせた旅行商品造成への支援【新規】 ・ウィズコロナに対応したマイクロツーリズムの推進【新規】 ・庄内地域の周遊を促すデジタルフリーパス等の実施【新規】 <p>(本庁予算)</p>
計	35,950 (89,510)		

⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

K P I	庄内産木質バイオマス燃料材の生産量					
	基準値（平成30年）：36,600 m ³					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	38,000 m ³	41,000 m ³	44,000 m ³	47,000 m ³	50,000 m ³
	実績値	65,700 m ³				

【令和3年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き未利用材の有効活用を図ることが必要 ・民間における木質バイオマスを熱源とした設備の導入促進が必要 ・再生可能エネルギー普及拡大のためには、「再生可能エネルギーの地産地消」の推進が不可欠 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木質バイオマス燃料材生産量の動向を注視しながらの継続した県産材利用の周知・啓発 ・木質バイオマスに対する認知度の向上や設備導入による効果等の周知・啓発 ⇒ 庄内地域エネルギー戦略推進協議会における木質バイオマスに関する情報交換の実施 ・「再生可能エネルギーの地産地消」の推進 ⇒ 「再生可能エネルギーの地産地消」をテーマとした研修の開催

【令和3年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域再生可能エネルギー導入推進事業	234 (418)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内地域エネルギー戦略推進協議会における木質バイオマスに関する情報交換及び「再生可能エネルギーの地産地消」をテーマとした研修の開催
林業・木材産業成長産業化促進対策交付金事業	18,832 (14,833)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・未利用材などの有効利用を図るために必要な施設整備等への支援 (本庁予算)
計	19,066 (15,251)		